

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 潟上市天王字鶴沼台 43 番地 226
名称 社会福祉法人 敬仁会
代表者 理事長 藤原 慶正

社会福祉法人 敬仁会

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

社会福祉法人敬仁会は、本業を通じて「地域福祉の質の向上」に主体的に取り組むとともに、「住みよい地域社会の創造」に積極的に参加することや、設備投資や物品購入時等における「環境に配慮した意思決定」を通じて、地域の一員として持続可能な法人運営の実現に取り組めます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要)</small> 初回登録年月日: R4 年 6 月 17 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 ☑環境	ICT 技術を活用した業務負担の軽減、業務代替の推進	・体力の低下を理由とする離職を防止するとともに、作業効率が高くミスが起きにくい業務環境を構築する。	・介護テクノロジーを導入し、R7 年度から稼働を開始した。今後は、活用しながら導入成果を検証し、導入範囲の拡大や業務効率化向上について検討する。	8 9 11
☑経済 ☑社会 □環境	性別に関係なく活躍できる職場環境の構築と能力の引上げ	・次世代を担う職員を発掘し、研修や異動により能力の引上げをはかるとともに、性別に関係なく意欲のある職員を積極的に登用する。	・R7 年度の副主任以上への昇格者として、女性 5 名・男性 3 名を登用した。引き続き次世代を担う職員が意欲的に活躍できる職場を目指す。	5 8 11
☑経済 ☑社会 □環境	「健康寿命延伸プロジェクト~子どもから~」の継続実施	・小学生を対象に、健康への関心を高めるプログラム(授業)を提供し、若年からの行動変容を促すことで、結果として健康寿命の延伸へとつなげていく。	・小学校統合(2校)後も、引き続きプログラムを継続している。学校側の理解もあり、良好な関係で実施出来ているため、今後も定着を図る。	3 4 11

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	